

3-② 実践報告書【学校報告用】

1年次 / 1年分

| | |
|-----------------------|--|
| (1) 事業名 ※事業名称がある場合 | |
|-----------------------|--|

(2) 実践報告 ※11 ポイント、明朝体で枠内に収めてください。

| | |
|---------------|---|
| 実践内容及び児童生徒の様子 | <p>中越大震災、東日本大震災での出来事を学習の中心に置き、「命」と向き合うことで、自分の生き方を考えた。「地震の恐ろしさについて考えよう」では、地震の際に身の回りに潜む危険なもの・ことについて学ぶことができた。「Xデー」では、ライフラインが寸断したことを想定して調理した。3回の実践を通して、限られた水の使い方やごみを出さない工夫などを考えることができた。</p> |
| 成果と今後の課題 | <p>子供たちの防災に関する知識が増え、自分の身を自分で守ることの大切さに気付いた。食に関しては、アルミホイルやアイラップなどを活用し、ごみを減らす調理方法を学んだり、スナック菓子を使って副菜を一品増やしたりできることを知った。実際に体験することで実感できた。映像などが見られる施設を開拓し、より実感が伴う活動を仕組む必要がある。</p> |

実践の様子

7月6日「地震の恐ろしさを考えよう」

講師 中野雅嗣さん



○身近な危険を考える子供たち

11月13日「Xデー」防災キャンプ実習

講師 中野明子さん、坂谷辰巳さん



○アイラップを活用した調理方法を学ぶ

※ 実践した際の写真を2～3枚貼り付けて、簡単なキャプションを加えてください。(キャプションの文字サイズは任意)
 なお、写真はWeb ページ等での公開に支障のないものとし、提出の際には、データも別に添付してください。
 ※ 最終年度の実績報告提出時には、「自校プラン」を添付してください。